

令和5年度（2023年度）

管理事業名	農業振興事業				総合計画 の体系	大綱 7	都市魅力		
						政策 1	地域経済の活性化を図るまちづくり		
						施策 1	産業振興と創業支援		
主な歳出 予算科目	一般会計	(款) 6	農業費	(項) 1	農業費	(目) 2	農業総務費		
部局名	都市魅力部	予算執行 所属	地域経済振興室						
<b>事業の目的と概要</b> 【目的】農業の振興を目的とする。 【内容】・市民が花とみどりにふれあえる場を提供することを目的とし、農家に草花の栽培を奨励するため、栽培を行う農家に花の種子を配付し開花状況に応じて助成金を交付する。 ・農地の有効活用のために市民農園を開設する農家に対して、補助金を交付するとともに農園利用者への栽培講習会を開催する。 ・市民の農業・農地に対する理解を深めるため、水稲やさつまいも等の農作物の作付から収穫までを体験する事業を実施する。 ・吹田市産農産物の地元での消費の推進を図るため、産業フェアや朝市等のイベントで、特産品の「吹田くわい」や「新たまねぎ」をはじめ、地場野菜等の販売を行う。また、特産品の栽培奨励のための助成金を交付する。									

I 成果指標（活動指標）

指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	指標の定義
景観形成作物の作付面積	m	60,448	59,059	53,107	吹田市内農地の景観形成作物の作付面積 ※令和6年度行政評価から変更
農作業体験事業の参加者	人	0	267	295	農作業体験「ふれ愛農園」の延べ参加者数 ※令和5年度行政評価から変更
市民農園数	園	18	18	19	吹田市内の市民農園数
生産緑地面積	ha	44.11	42.07	40.35	生産緑地の面積

II 活動実績・成果

<p>【成果指標1】景観形成作物の作付面積についての評価            ・景観形成作物の栽培については、農業者の高齢化や農地の減少が進んでいるものの、継続的に取り組んでいる農家も多く、開花時期に開催する「花の観賞会」には多くの市民が集い、人気を博している。            ※令和6年度行政評価から指標「景観形成作物の開花面積」を「景観形成作物の作付面積」に変更</p> <p>【成果指標2】農作業体験事業の参加者数についての評価            ・登録者数：19組(69人)、実施回数：6回、参加率：71.3%            ・令和3年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止していたが、令和4年度は屋外での事業だが“密”にならないよう定員を減らすなど対策を講じ実施した。令和5年度は農地にてスムーズに集団活動が行える範囲で、令和4年度と比べて登録者数を増加して実施した。            ※令和5年度行政評価から指標の定義「参加者数」を「延べ参加者数」に変更</p> <p>【成果指標3】市民農園数についての評価            ・市民農園数は令和5年度に1農園増加した。</p> <p>【成果指標4】生産緑地面積についての評価            ・生産緑地においても農地転用の件数は多く、年々減少傾向にある。</p> <p>【財務情報に基づいた評価】            ・千里北公園において不要となった農小屋の解体撤去工事を実施した。(2,560千円)            ・令和5年5月に発生した豪雨により被災した農地の災害復旧工事を実施した。(1,738千円)</p>	
---	--

III 課題と今後の取組

<p>本市は全域市街化区域であり、都市部に農地が点在していることから住宅地と隣接しているため、農業散布や農業用水の確保などが困難で農業経営には厳しい環境となっている。            しかし、農作業体験や安心・安全な農産物を身近で求める市民ニーズに合致した地産地消の推進、また農地保全に係る市民農園や花とみどりふれあい農園関係など、都市部の農地の多面的機能を活用する農業振興事業は必要な事業と考える。</p>	<p>生産緑地法が改正されたことにより、農地のさらなる減少も予想されるが、引続き市民の農業・農地に対する理解の醸成に努め、農業振興関連施策を継続していく。</p>
---	---

IV 財務情報

◆貸借対照表【BS】

(単位：千円)

勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A	勘定科目	令和4年度末 A	令和5年度末 B	差額 B-A
現金預金	-	-	-	流動負債	1,550	1,604	55
未収金	-	-	-	地方債	-	-	-
財政調整基金	-	-	-	短期借入金	-	-	-
短期貸付金	-	-	-	賞与引当金	1,550	1,604	55
徴収不能引当金	-	-	-	未払金	-	-	-
その他流動資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	258,726	258,726	-	その他流動負債	-	-	-
土地	258,726	258,726	-	固定負債	13,977	14,346	369
建物・工作物	-	-	-	地方債	-	-	-
リース資産	-	-	-	長期借入金	-	-	-
建設仮勘定	-	-	-	退職手当引当金	13,977	14,346	369
無形固定資産	-	-	-	リース債務	-	-	-
有形固定資産	-	-	-	その他固定負債	-	-	-
土地	-	-	-	負債の部合計	15,527	15,950	424
建物・工作物	-	-	-	純資産	243,200	242,776	△424
建設仮勘定	-	-	-				
重要物品	-	-	-				
図書館資料	-	-	-				
投資その他の資産	-	-	-	純資産の部合計	243,200	242,776	△424
出資金	-	-	-				
長期貸付金	-	-	-				
基金	-	-	-				
徴収不能引当金	-	-	-				
その他債権	-	-	-				
資産の部合計	258,726	258,726	-	負債及び純資産の部合計	258,726	258,726	-

◆行政コスト計算書【PL】

(単位：千円)

勘定科目	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
地方税	-	-	-	-
分担金及び負担金	-	-	-	-
使用料及び手数料	-	-	-	-
国庫支出金(経常費用充当)	-	-	-	-
府支出金(経常費用充当)	437	399	354	△45
財産収入	-	-	-	-
寄附金	-	-	-	-
他会計からの繰入金	-	-	-	-
受取利息及び配当金	-	-	-	-
その他	12	118	142	24
経常収入 小計(a)	449	517	496	△21
給与関係費	20,076	23,889	24,437	548
物件費	1,513	1,397	4,013	2,616
維持補修費	-	-	-	-
社会保障扶助費	-	-	-	-
負担金・補助金・交付金等	2,950	3,194	2,572	△622
特別会計への繰出金	-	-	-	-
減価償却費	-	-	-	-
徴収不能引当金繰入額	-	-	-	-
賞与引当金繰入額	1,101	1,550	1,604	55
退職手当引当金繰入額	△777	3,713	1,109	△2,604
支払利息	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
経常費用 小計(b)	24,863	33,742	33,736	△6
経常収支差額(a)-(b)=(c)	△24,414	△33,225	△33,240	△15
固定資産売却益	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
特別収入 小計(d)	-	-	-	-
固定資産除売却損	-	-	-	-
その他	-	-	1,738	1,738
特別費用 小計(e)	-	-	1,738	1,738
特別収支差額(d)-(e)=(f)	-	-	△1,738	△1,738
一般財源調整額(g)	-	-	-	-
当期収支差額(c)+(f)+(g)	△24,414	△33,225	△34,978	△1,753
一般財源充当額	26,555	30,302	34,554	4,252
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
再計	2,141	△2,923	△424	2,500

◆キャッシュ・フロー収支差額集計表【CF】

(単位：千円)

区分	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差額 B-A
行政サービス活動収入	449	517	496	△21
行政サービス活動支出	27,004	30,819	35,050	4,231
行政サービス活動収支差額	△26,555	△30,302	△34,554	△4,252
投資活動収入	-	-	-	-
投資活動支出	-	-	-	-
投資活動収支差額	-	-	-	-
財務活動収入	-	-	-	-
財務活動支出	-	-	-	-
財務活動収支差額	-	-	-	-
収支差額 合計	△26,555	△30,302	△34,554	△4,252
一般財源充当額	26,555	30,302	34,554	4,252
一般会計からの繰入金	-	-	-	-
一般会計への繰出金	-	-	-	-
前年度からの繰越金	-	-	-	-

財務諸表の特徴的な事項

勘定科目等	特徴的な事項
【PL】 府支出金 (経常費用 充当)	経営所得安定対策等推進事業費補助金 291千円(△53千円)
【PL】 物件費	千里北公園農小屋解体撤去工事費 2,560千円
【PL】 負担金・補助金・交付金等	市民農園関係事業に係る補助金 1,175千円(△774千円) 花とみどりふれあい農園推進事業助成金 446千円(△118千円) 地産地消推進事業補助金360千円(+260千円)
【PL】 特別費用/ その他	農地災害復旧工事費 1,738千円

単位当たりのコスト分析(「経常費用 小計(b)」÷「実績」)

単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	
市民1人	コスト	66円	89円	88円
	実績	378,781人	381,238人	382,336人
	コスト	円	円	円
	実績			

分析内容  
市民1人当たり、88円のコストがかかっている。(各年3月31日現在の吹田市の人口で算出)前年比、1円減。

人にかかるコストの内訳

	給与関係費等(千円)	うち時間外手当等(千円)	月平均従事人数(人)
常勤・再任用	21,787	1,952	2.38
会計年度任用等	5,364		
特別職非常勤	-		
合計	27,151		

分析指標

(単位：%)

分析指標	年度	令和3年度	令和4年度 A	令和5年度 B	差 B-A
施設老朽化比率		-	-	-	-
施設維持補修費比率		-	-	-	-
経常費用対公共資産比率		-	-	-	-
徴収不能引当率		-	-	-	-
受益者負担比率		-	-	-	-
一般財源充当比率		98.3	98.3	98.6	0.3